

管類：給水管

道路占用 許可申請 協議 書

新規	更新	変更	(番 号)
			年 月 日

南島原市長 様

記入しない

〒
住 所 名
氏 名
担当者
TEL
E-mail

申請者の住所・氏名を記入すること

施工業者ご担当者様の氏名等を記入すること

道路法 第32条 第35条 の規定により 許可を申請 協議 します。

該当箇所を○

占用の目的	新築工事に伴う給水管布設のためなど		
占用の場所	路 線 名	市道 ○○線	車道・歩道・その他
	場 所	南島原市○○町○○番 地先	
占 用 物 件	名 称	規 模	数 量
	給水管など	PEΦ20 (外径27) など	L=○○m A=○○m ²
占用の期間	年 月 日から 年 月 日まで 間	占用物件 の 構 造	ポリエチレン管など
工事の期間	R○年○月○日から R○年○月○日まで 間	工事実施 の 方 法	請負 (株)○○など
道 路 の 復 旧 方 法	原形復旧	添付書類	位置図、平面図、断面図、安全対策図、現地写真、給水装置工事申込書など
備 考			

記載要領

- 「許可申請 協議」、「第32条 第35条」及び「許可を申請 協議」については、該当するものを○で囲むこと。
- 新規 更新 変更 については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。
「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
- 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

管類：排水管

道路占用 許可申請 協議 書

新 規	更 新	変 更	(番 号) 年 月 日
--------	--------	--------	--------------------

南島原市長 様

記入しない

〒
住 所
氏 名
担当者
TEL
E-mail

申請者の住所・氏名を記入すること

施工業者ご担当者様の氏名等を記入すること

道路法 第32条 第35条 の規定により 許可を申請 協議 します。

該当箇所を○

占用の目的	新築工事に伴う排水管布設のためなど		
占用の場所	路 線 名	市道 ○○線	車道・歩道・その他
	場 所	南島原市○○町○○番 地先	
占 用 物 件	名 称	規 模	数 量
	排水管など	VPΦ100 (外径114) など	L=○○m A=○○m ²
占用の期間	年 月 日から 年 月 日まで 間	占用物件 の 構 造	硬質塩化ビニル管など
工事の期間	R○年○月○日から R○年○月○日まで 間	工事実施 の 方 法	請負 (株)○○など
道 路 の 復 旧 方 法	原形復旧	添付書類	位置図、平面図、断面図、 安全対策図、現地写真など
備 考			

記載要領

- 「許可申請 協議」、「第32条 第35条」及び「許可を申請 協議」については、該当するものを○で囲むこと。
- | | | |
|--------|--------|--------|
| 新
規 | 更
新 | 変
更 |
|--------|--------|--------|

については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。
「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 変更の許可申請にあっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
- 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

足場・現場事務所など

道路占用許可申請協議書

新規

更新

変更

(番号)

年

月

日

南島原市長様

〒住所氏名担当者TEL E-mail

申請者の住所・氏名を記入すること

施工業者ご担当者様の氏名等を記入すること

道路法第32条第35条の規定により許可を申請します。

該当箇所を○

占用の目的	外壁工事に伴う足場設置のためなど		
占用の場所	路線名	市道 ○○線	車道・歩道・その他
	場所	南島原市○○町○○番 地先	
占用物件	名称	規模	数量
	足場など	○○m*○○m	A=○○㎡
占用の期間	R○年○月○日から R○年○月○日まで	間	占用物件の構造 連結足場など
工事の期間	R○年○月○日から R○年○月○日まで	間	工事実施の方法 請負 (株)○○など
道路の復旧方法	原形復旧	添付書類	位置図、平面図、立面図、安全対策図など
備考			

記載要領

- 1 「許可申請協議書」、「第32条第35条」及び「許可を申請協議書」については、該当するものを○で囲むこと。
- 2

新規

更新

変更

については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 3 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 4 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。
「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 5 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
- 6 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

道路占用許可申請書類作成要領

1 道路占用許可申請書

- ①「許可申請・協議」、「新規・更新・変更」については、該当するものを○で囲むこと。
- ②「第 32 条」、「許可を申請」を○で囲むこと。
- ③「〒・住所・氏名」については、申請者（占用する者）の情報を記載すること。
- ④「担当者・TEL・E-mail」については、施工者の情報を記載すること。
- ⑤「占用の目的」の欄には、占用工事を行う目的などを具体的かつ簡潔に記載すること。

記入例：新築工事に伴う給水管・排水管理設のため

外壁工事に伴う足場設置のため

- ⑥「路線名」の欄には、市道名を記載すること。
市道名は、南島原市ホームページから検索するか建設部管理課管理班で確認すること。
※『南島原市市道認定路線網図』で検索

- ⑦「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- ⑧「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が 2 以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。

記入例：南島原市〇〇町甲〇〇番 地先

南島原市〇〇町甲〇〇番 地先 から 〇〇番 地先まで

- ⑨「占用物件名称」の欄には、給水管、排水管、足場など占用物件を記載すること。
- ⑩「規模」の欄には、管類は口径（内径と外径）を、道路上に設置する物件（足場や現場事務所など）は縦横の長さを記載すること。

記入例：Φ100（外径 114）、縦 1.0m×横 3.0m

- ⑪「数量」の欄には、道路内を占用する長さや面積（少数第 2 位まで）を記載すること。

記入例：排水管 Φ100（外径 114）を道路上に 2m 埋設する場合

→ $L=2.0m$, $A=0.22\text{ m}^2$ （長さ×外径）

- ⑫「占用の期間」の欄には、足場や現場事務所など一時的な占用物件の場合は占用期間を記載すること。管類など占用期間が長期となる占用物件の場合は、記載しないこと。
- ⑬「占用物件の構造」の欄には、ポリエチレン管など構造を記載すること。

記入例：管類→ポリエチレン管、硬質塩化ビニル管など

看板→アルミ複合板など

構造物→鉄骨造、コンクリート造など

- ⑭「工事の期間」の欄には、工事の始期及び終期を記載すること。
- ⑮「工事実施の方法」の欄には、直営又は請負と記載すること。
申請者自らが施工する場合は直営、申請者以外の者が施工する場合は請負となります。
請負の場合には、施工業者名を記載すること。
- ⑯「道路の復旧方法」については、原形復旧と記載すること。

⑰「添付書類」の欄には、申請書に添付する書類をすべて記載すること。

2 申請書に添付する書類

【管類など道路を掘削する場合】

①道路の占用の場所及びその付近を表示した位置図

②平面図・断面図

※申請書・添付書類作成例を参考にしてください。

官民境界、道路幅員、管類を埋設する位置や延長、掘削範囲と復旧範囲などが解るよう
に平面図を作成すること。

道路の掘削深や管類の埋設深などが解るよう断面図を作成すること。

③道路復旧断面図

※管類埋設後の道路復旧が解るよう舗装厚などを記載すること。

④現地写真（遠景と近景）

⑤安全対策図

⑥給水装置工事申込書の写し ※給水管埋設の場合

⑦その他市長が必要と認める書類

※新築工事の場合は、敷地給排水が解る平面図

【足場や現場事務所など道路上に設置する場合】

※申請書・添付書類作成例を参考にしてください。

①道路の占用の場所及びその付近を表示した位置図

②平面図

③断面（立面）図

④占用物件の仕様書、構造図等

⑤現地写真（遠景と近景）

⑥安全対策図

⑦その他市長が必要と認める書類

【照会先】 南島原市建設部管理課管理班

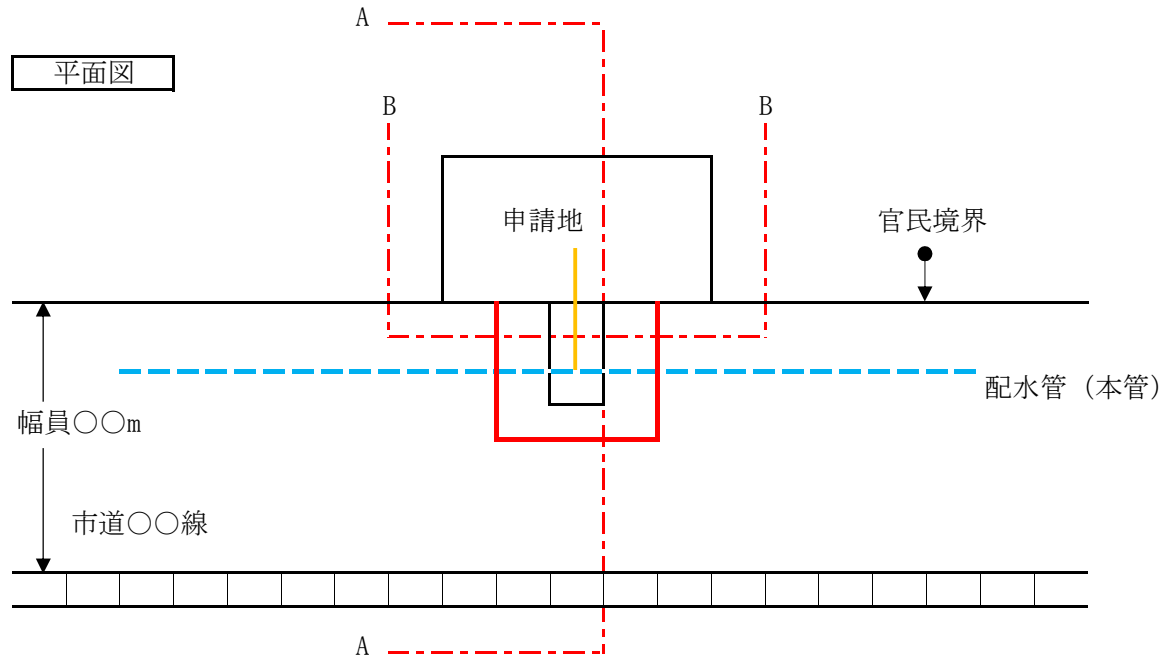
電話. 0957-73-6676

FAX. 0957-82-0240

E-mail. kanri-han@city.minamishimabara.lg.jp

申請書・添付書類作成例

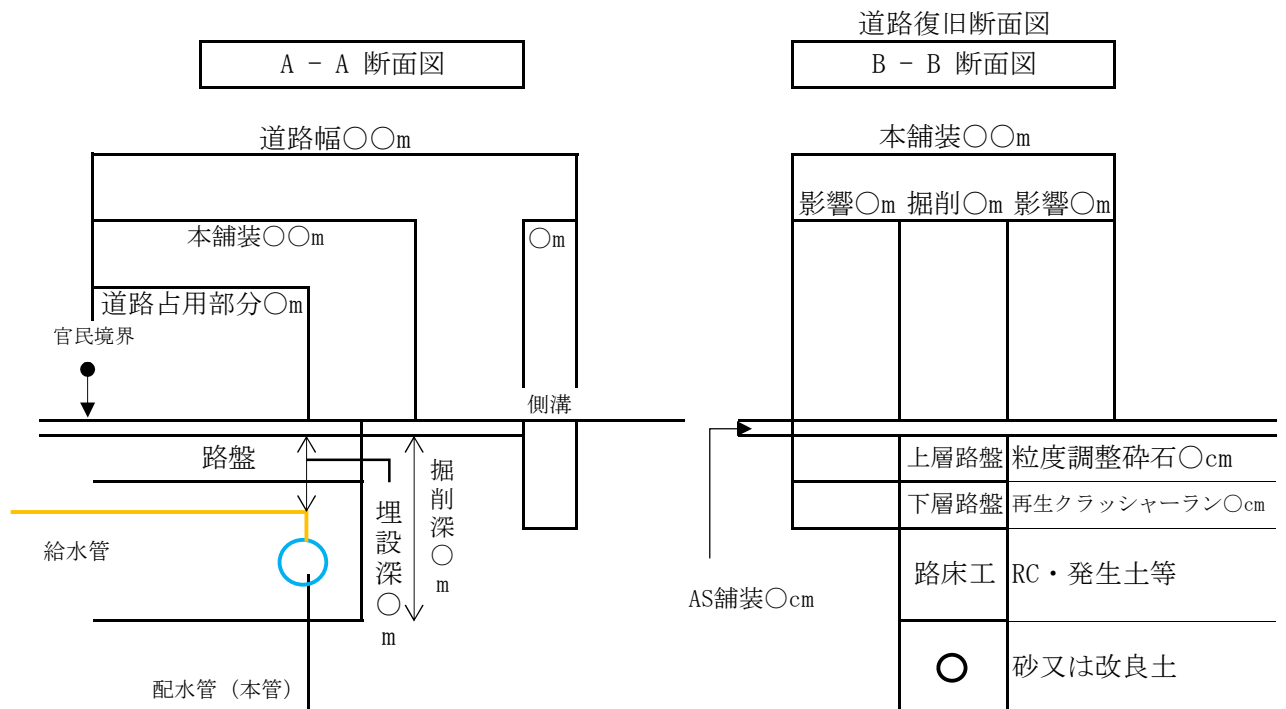
□給水管を埋設する場合



給水管 L=00m

掘削面積 $A=00\text{m}^2$ ($00\text{m} \times 00\text{m}$)

復旧面積 $A=00\text{m}^2$ ($00\text{m} \times 00\text{m}$)



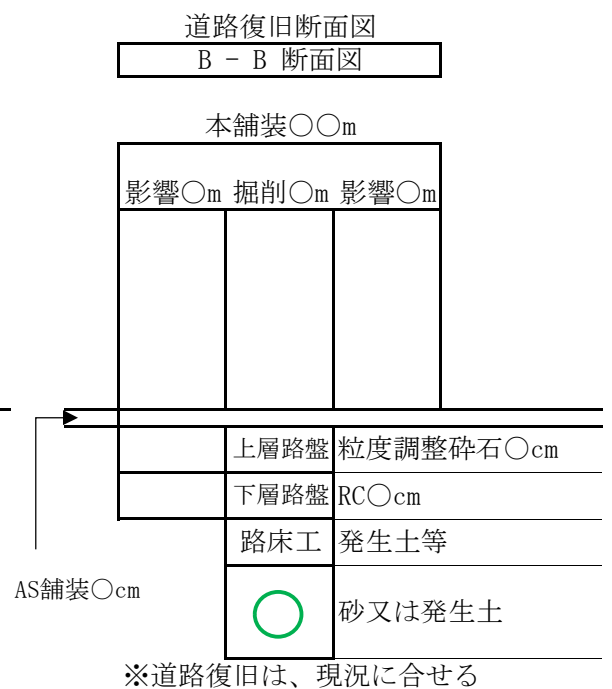
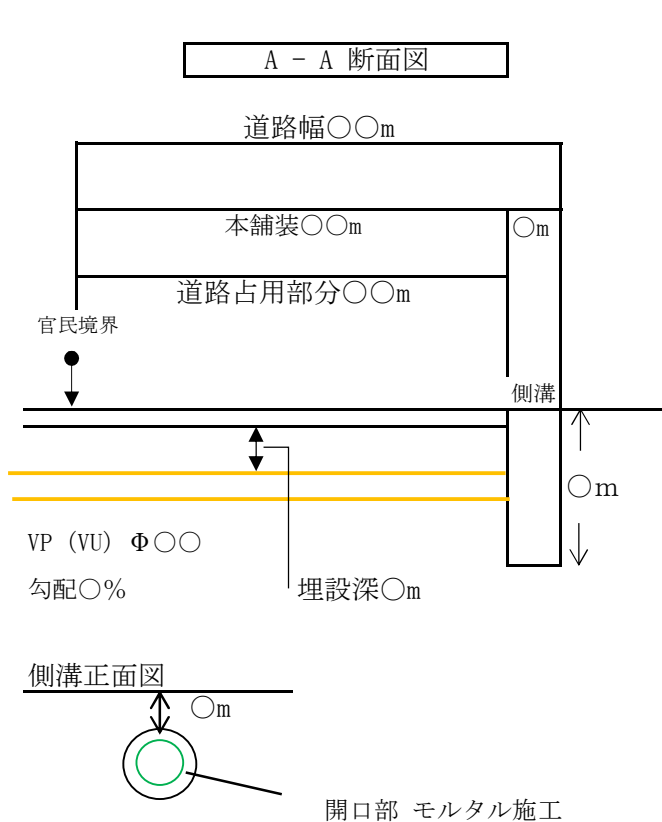
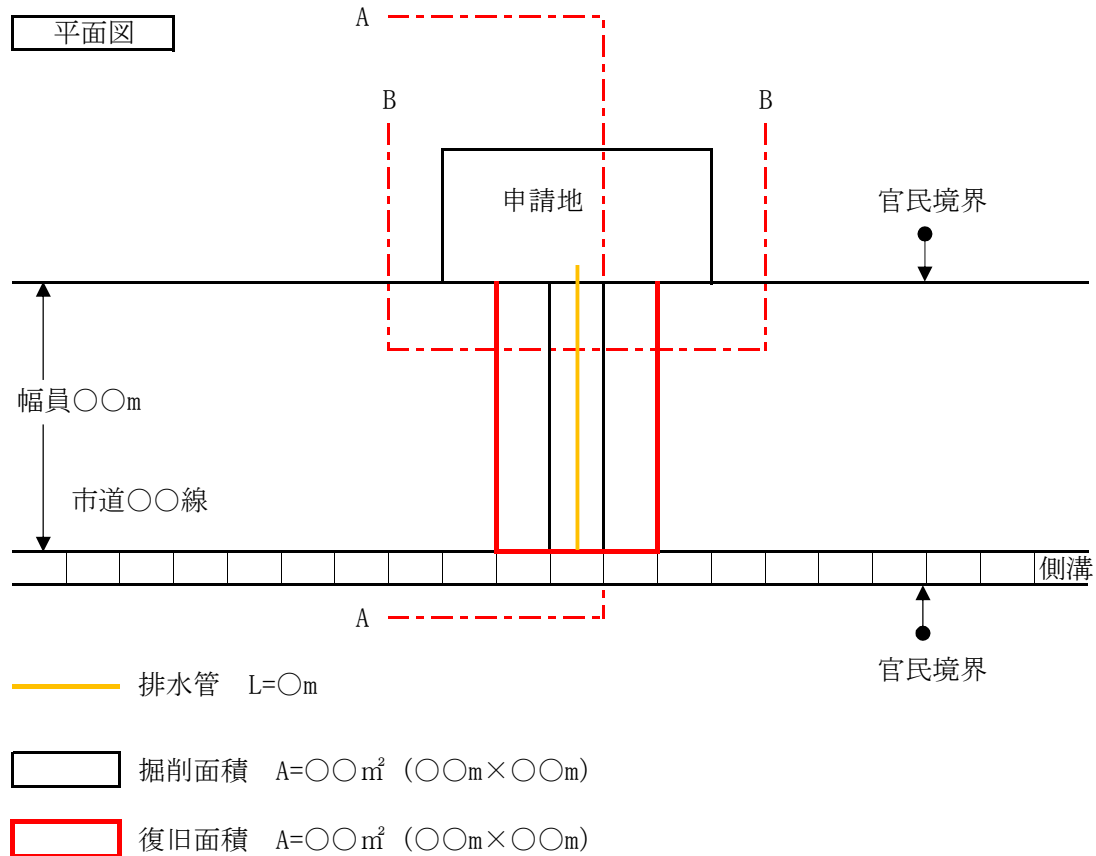
※道路掘削部復旧は、現況に合せる

※給水管埋設工事で側溝を横断する場合は、原則下越し施工とする。

(現地事情により下越し出来ない場合は、建設部管理課管理班へ事前に相談すること。)

※道路本舗装復旧面積は、『南島原市道路掘削跡復旧要綱』を御参照ください。

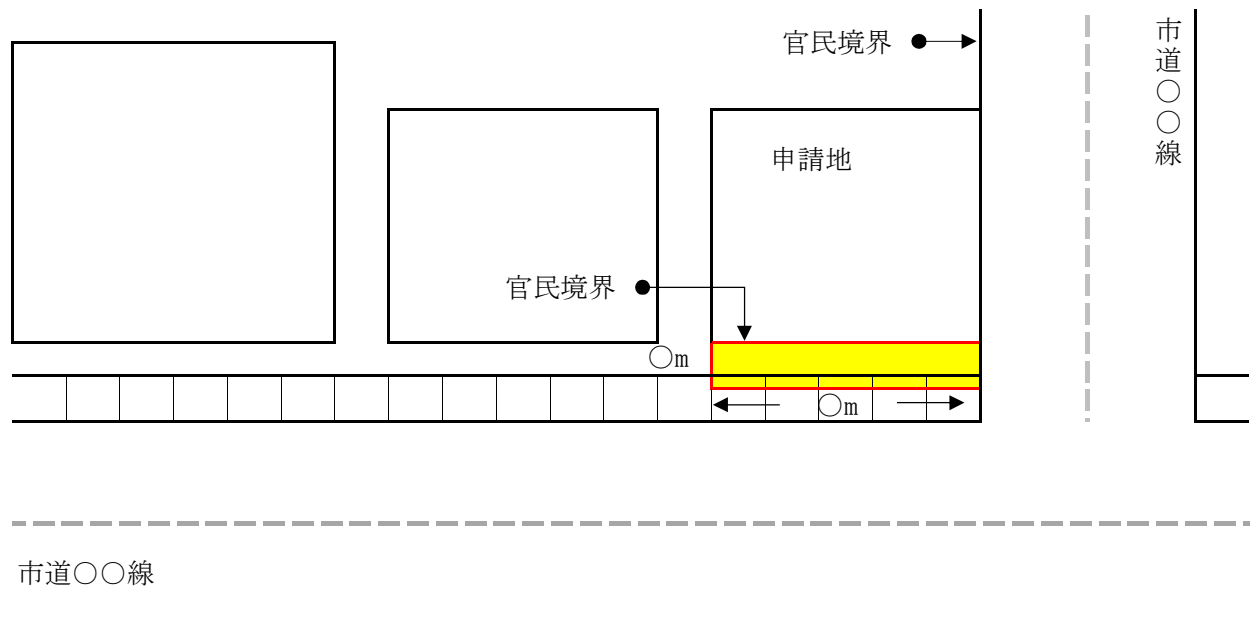
□排水管を布設する場合



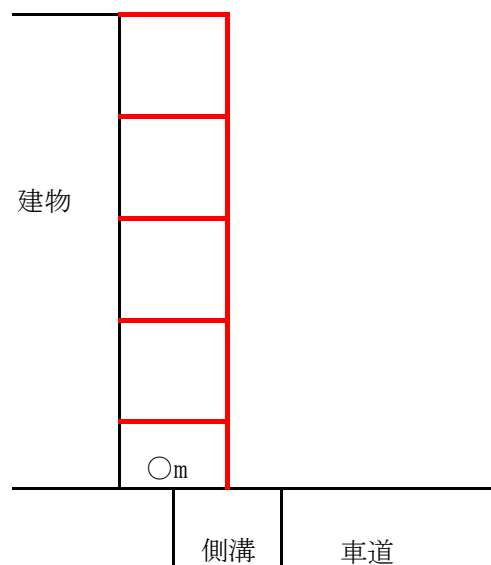
※道路本舗装復旧面積は、『南島原市道路掘削跡復旧要綱』を御参照ください。

□足場を設置する場合

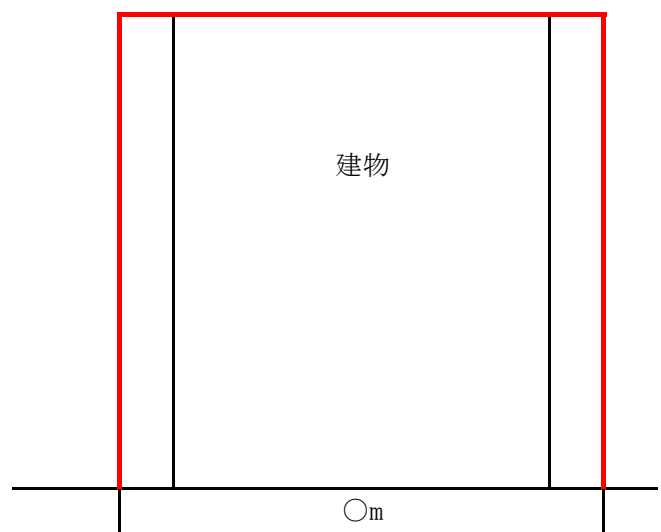
平面図



断面図A



立面図A



占用面積 $A = \text{〇〇 m}^2$ ($\text{〇〇 m} \times \text{〇〇 m}$)